



ET ロボコン2008 開催

参加 290チーム、約1,500名の参加者

組込みソフトウェアの若手人材育成を目的に行われているETソフトウェアデザインロボットコンテスト(愛称:ETロボコン、主催:社団法人 組込みシステム技術協会)は、参加290チーム、約1,500名の参加者、および海外チーム(タイ、中国、韓国)からの参加者に、初の行政から(福岡市)の参加チームも迎えて開催することとなった。

2002年第1回から比較すると参加チーム数は約13.8倍、昨年からでも1.6倍を超える増加となっており、認知度があがるとともに、組込みソフトウェアにおける教育機会としての期待効果が表れている。

今年は、昨年の関東、東海、関西に東北、九州を加え、5地区にて地区大会を実施。昨年の「地区予選」から「地区大会」へリニューアルし、全国各地区での組込みソフトウェア人材育成を推進していく方向性とした。また、教育、開発期間を以前より長期間とし、新人、学生がさらに参加しやすい日程とした。各地区からの選抜チームによるチャンピオンシップ大会を11月にパシフィコ横浜(ET2008併設)で実施する。参加チームへのモデリングなどの教育も始まり、ETロボコンの熱い夏にむけてスタートした。

1. ETロボコン日程、会場 (予定)

	実施日	会場	参加 チーム数	
地区大会	東北地区	8月31日(日)	岩手県立大学(岩手県滝沢村)	28
	関東地区	9月13日(土)~15日(月) :参加チームを3グループに分けて3日間実施	工学院大学・アトリウム (東京都新宿区)	129
	東海地区	7月12日(土)13日(日)	静岡芸術文化大学(静岡県浜松市)	47
	関西地区	9月20日(土)21日(日)	京都コンピュータ学院 京都駅前校 (京都府京都市)	52
	九州地区	9月7日(日)	ロボスウエア (福岡県福岡市)	34
	合計			290
各地区大会にて、 <u>モデル審査</u> 、 <u>競技会</u> 、 <u>モデル審査ワークショップ</u> 、 <u>懇親会</u> を開催します				
地区大会より優秀選抜チームがチャンピオンシップ大会に参加				
チャンピオン シップ大会	11月19日(水) 競技会 11月20日(木) モデル審査ワークショップ (組込み総合技術展 ET2008 併催)	パシフィコ横浜 (神奈川県横浜市)	(検討中)	

2. 参加チーム一覧はこちら http://www.etrobo.jp/ETROBO2008/team/team_all.html

本リリースに関するお問合せ先: ETロボコン実行委員会 本部・事務局 担当 上田
 E-mail: er-info@etrobo.jp Tel:050-3385-7831 Tel/FAX:03-6214-2692

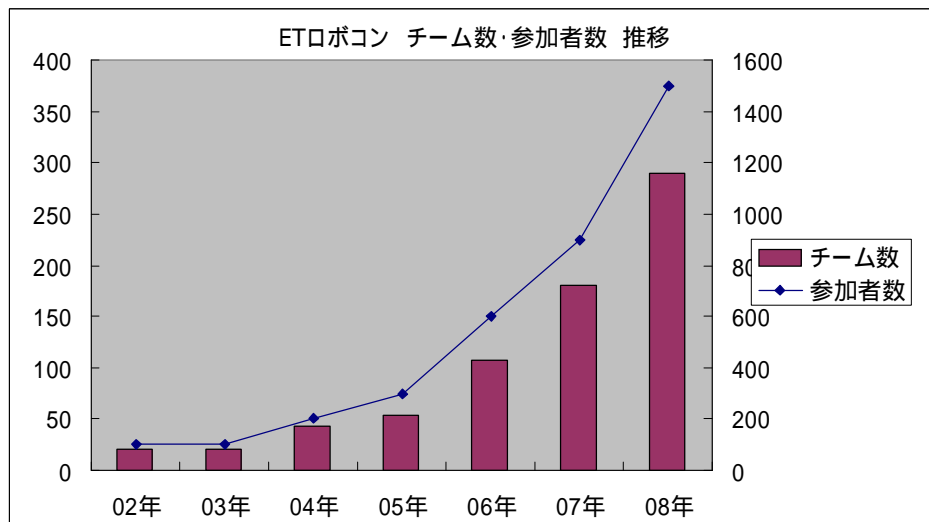
ET ロボコン 2008 参加チーム数 290 (参考:2007年参加チーム数 181)

	全国	東北	関東	東海	関西	九州
企業	162	10	74	33	27	18
大学	42	10	14	2	6	10
短大	2	2	0	0	0	0
専門学校	11	0	4	2	3	2
高専	6	3	0	0	1	2
高校	5	1	3	1	0	0
個人	61	2	34	9	15	1
特別	1	0	0	0	0	1
合計	290	28	129	47	52	34
(2007年)	(181)	-	(108)	(30)	(43)	-

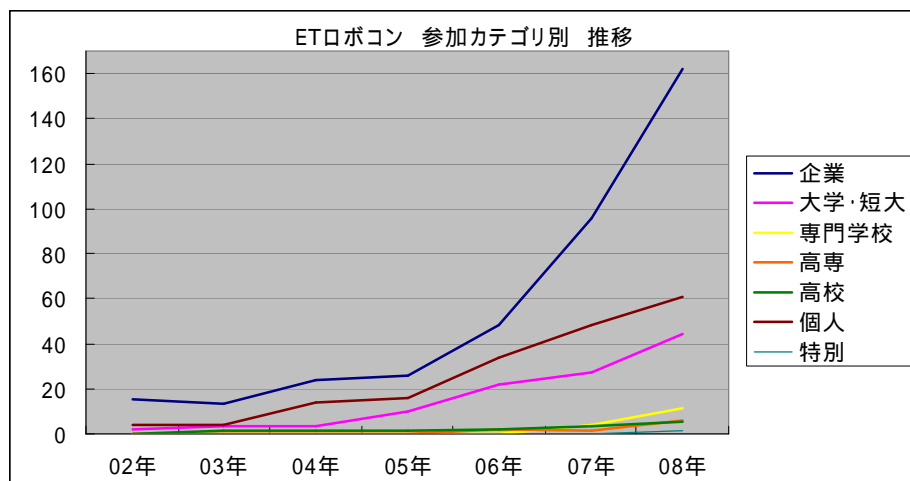
ET ロボコン 2008 都道府県別参加チーム数

北海道	1	茨城県	5	富山県	0	三重県	0	鳥取県	1	福岡県	22	タイ	3
青森県	4	栃木県	1	石川県	1	滋賀県	3	島根県	0	佐賀県	0	中国	1
岩手県	10	群馬県	6	福井県	0	京都府	6	岡山県	1	長崎県	0	韓国	1
宮城県	8	埼玉県	5	山梨県	0	大阪府	19	広島県	1	熊本県	8		
秋田県	1	千葉県	5	長野県	2	兵庫県	11	山口県	1	大分県	0		
山形県	1	東京都	59	岐阜県	1	奈良県	2	徳島県	1	宮崎県	1		
福島県	6	神奈川県	41	静岡県	14	和歌山県	3	香川県	2	鹿児島県	1		
		新潟県	3	愛知県	29			愛媛県	1	沖縄県	0		
								高知県	0			合計	292

国、都道府県をまたがるチームがあるため合計は参加チーム数より増える



- 2008年参加チーム数 特徴
- 1) 企業チーム 対前年 約1.7倍 (96 162)
 - 2) 教育機関(高校~大学) 対前年 約1.9倍 (35 66)
 - 3) 海外からの参加増加
 昨年はタイより1チーム
 今年はタイ、中国、韓国より5チーム(韓国は九州大学との大学連携チーム)
 - 4) 初の行政チーム(福岡市)が参加



参加者数は、チーム申告による概数



3. 参加者向け技術教育、試走会の実施日程(予定) (取材可能です)

各地区ごとに実施されます

	内容	日程	会場
東北地区	技術教育	1)5月17日(土) 2)5月31日(土)	盛岡駅西 アイーナ (岩手県盛岡市)
	試走会	1)7月13日(日) 2)8月10日(日)	岩手県立大学 (岩手県滝沢村)
関東地区	技術教育 1)2回に分けて実施 2)4回に分けて実施	1)4月25日(金) 4月26日(土) 2)5月30日(金) 5月31日(土) 6月27日(金) 6月28日(土)	情報技術開発(株) (東京都新宿区)
	試走会 それぞれお2回に分けて実施	1)7月26日(土) 7月27日(日) 2)8月30日(土) 8月31日(日)	
東海地区	技術教育	1)5月10日(土) 2)5月11日(日)	(株)富士通ラーニングメディア 名古屋ラーニングセンター (愛知県名古屋市)
	試走会	1)6月7日(土) 2)6月28日(土)	三栄ハイテックス(株) (静岡県浜松市)
関西地区	技術教育	1)4月26日(土) 2)6月14日(土)	京都情報大学院大学 (京都府京都市)
	試走会	1)8月24日(日) 2)9月7日(日)	京都コンピュータ学院 京都駅前校 (京都府京都市)
九州地区	技術教育	1)5月10日(土) 2)6月7日(土)	福岡システム LSI 総合開発センター (福岡県福岡市)
	試走会	1)8月2日(日) 2)8月23日(日)	福岡システム LSI 総合開発センター (福岡県福岡市)

< 技術教育 >

1)開発環境の設定、UML 入門講習 2)ロボットの基本制御実習、分析・設計モデリング研修

< 試走会 >

番と同じコース状況によるテスト走行会。各チームは2回ずつ参加可能。

「ETロボコン」とは？ (ETソフトウェアデザインロボットコンテスト 愛称:ETロボコン)

日本の産業競争力に欠くことのできない極めて重要な「組込みソフトウェア」分野における技術教育をテーマに、レゴ マインドストームの車体で決められたコースを自律走行する競技です。同一のハードウェア(車体)のもと、UML等で分析・設計したソフトウェアの技術を競うコンテストです。

UML(Unified Modeling Language)

企業エンジニアを含めたオープン参加型の、ソフトウェアを競うロボコンで、各企業団体との連携協力により開催されます。2002年 UML ロボットコンテストとして始まり、2005年よりETロボコンと名称を変え、今年で通算7回目の開催となります。

競技内容：ロボット走行システムのソフトウェア設計モデル内容の審査

ロボット走行性能(タイムレース)

主催：社団法人 組込みシステム技術協会(JASA)

特別協力：NPO 法人組込みソフトウェア管理者・技術者育成研究会(SESSAME)

予選開催協力：東北 - 岩手県立大学

関東 - ITA (Information Technology Alliance)

東海 - 三栄ハイテックス(株)

関西 - KCG . Edu (京都情報大学院大学 / 京都コンピュータ学院)

九州 - 九州組込みソフトウェアコンソシアム(QUEST)

(財)福岡県産業・科学技術振興財団(ふくおか IST)

(財)九州先端科学技術研究所(ISIT)

以上